**第３回　SICフォーラム　概要**

**１・　講師**

**岡田 俊輔 （おかだ しゅんすけ）氏**

**株式会社東芝　上席常務執行役員 最高デジタル責任者ＣＤＯ**

**ＣＰＳｘデザイン部バイスプレジデント**

**東芝データ株式会社 取締役**

**２．講演タイトル**

**量子技術の産業化に向けて（現状と今後の道筋）**

**３・講演概要**

我が国の量子政策は、急速に発展する量子技術の可能性に焦点を当て、産業化に向けたフェーズに入りつつあります。

従来のシステムをはるかに超える能力をもち、物流、金融、製造など様々な分野に劇的な変化をもたらすことが期待されている量子技術の活用は、既存技術との組み合わせや問題解決のために使えるものから使っていくという段階的なアプローチが必要です。

100社近い会員の集うQ-STARでの活動を通じて明らかになった現状の課題と今後のアプローチを示し、ユースケース検討、ソフトウェアプラットフォーム議論、海外コンソーシアムとのコラボレーションなどその具体的な取り組みをご紹介します。

**４．プロフィール**

＜略歴＞

１９８５年４月 株式会社東芝　入社

２０１５年４月 株式会社東芝　インダストリアルＩＣＴソリューション社　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　製造・産業・社会インフラソリューション事業部長

２０２２年３月 株式会社東芝　執行役上席常務ＣＤＯ

ＣＰＳｘデザイン部バイスプレジデント

東芝デジタルソリューションズ株式会社 取締役社長（～23年12月）

東芝データ株式会社 取締役

２０２４年４月～上席常務執行役員として、以下分野を所管

情報システム部統括、業務プロセス改革推進部統括、　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ネガティブエミッションプロジェクトチーム担当、Ｎｅｘｔビジネス開発部担当、　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　デジタルイノベーションテクノロジーセンター担当

＜主な社外役職＞

* 一般社団法人ifLinkオープンコミュニティ 代表理事
* 一般社団法人 量子技術による新産業創出協議会（Q-STAR）実行委員長 兼 事務局長
* ウイングアーク1st 株式会社 社外取締役
* 内閣府　科学技術・イノベーション推進事務局　戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）
先進的量子技術基盤の社会課題への応用促進 サブプログラムディレクター（SPD）

以　上